

ミュンヘン (2005)

MUNICH

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 164分

初公開日 2006/02/04

公開情報 アスミック・エース

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

わたしは正しいのか？

1972年のオリンピックで11人のアスリートが殺された
深い哀しみの中、政府がくだした決断は<報復>――

【解説】

「シンドラーのリスト」「プライベート・ライアン」のステイーヴン・スピルバーグ監督が、1972年のミュンヘン・オリンピックで起きたパレスチナ・ゲリラによるイスラエル選手殺害事件とその後のイスラエル暗殺部隊による報復の過程をリアルかつ緊迫感のあるタッチで描いた衝撃の問題作。原作は、暗殺部隊の元メンバーの告白を基にしたノンフィクション『標的（ターゲット）は11人 モサド暗殺チームの記録』。主演は「ハルク」「トロイ」のエリック・バナ。

1972年9月5日未明、ミュンヘン・オリンピック開催中、武装したパレスチナのテロリスト集団“黒い九月”がイスラエルの選手村を襲撃、最終的に人質となったイスラエル選手団の11名全員が犠牲となる悲劇が起きた。これを受けてイスラエル政府は犠牲者数と同じ11名のパレスチナ幹部の暗殺を決定、諜報機関“モサド”の精鋭5人による暗殺チームを秘密裏に組織する。チームのリーダーに抜擢されたアヴナーは祖国と愛する家族のため、車輛のスペシャリスト、ステイーヴ、後処理専門のカール、爆弾製造のロバート、文書偽造を務めるハンスの4人の仲間と共に、ヨーロッパ中に点在するターゲットを確実に仕留めるべく冷酷な任務の遂行にあたるのだが…。

【クレジット】

監督	ステイーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg
製作	ステイーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg
	キャスリーン・ケネディ	Kathleen Kennedy
	バリー・メンデル	Barry Mendel
	コリン・ウィルソン	Colin Wilson
原作	ジョージ・ジョナス	George Jonas
脚本	トニー・クシュナー	Tony Kushner
	エリック・ロス	Eric Roth
撮影	ヤヌス・カミンスキー	Janusz Kaminski

『標的（ターゲット）
は11人 モサド暗殺チームの記録』
（新潮文庫刊）

プロダクションデザイン	リック・カーター	Rick Carter	
衣装デザイン	ジョアンナ・ジョンストン	Joanna Johnston	
編集	マイケル・カーン	Michael Kahn	
音楽	ジョン・ウィリアムズ	John Williams	
出演	エリック・バナ	Eric Bana	アヴナー
	ダニエル・クレイグ	Daniel Craig	スティーヴ
	キアラン・ハインズ	Ciaran Hinds	カール
	マチュー・カソヴィッツ	Mathieu Kassovitz	ロバート
	ハンス・ジシュラー	Hanns Zischler	ハンス
	ジェフリー・ラッシュ	Geoffrey Rush	エフライム
	アイエレット・ゾラー	Ayelet Zurer	ダフナ
	ギラ・アルマゴール	Gila Almagor	アヴナーの母
	マイケル・ロンズデール	Michael Lonsdale	パパ
	マチュー・アマルリック	Mathieu Amalric	ルイ
	モーリッツ・ブライプトロイ	Moritz Bleibtreu	アンドレアス
	ヴァレリア・ブルーニ・テデスキ	Valeria Bruni Tedeschi	シルヴィー
	メレット・ベッカー	Meret Becker	イヴォンヌ
	イヴァン・アタル	Yvan Attal	トニー（アンドレアヌスの友人）
	マリ＝ジョゼ・クローズ	Marie-Josée Croze	ジャネット
	アミ・ワインバーグ	Ami Weinberg	ザミール将軍
	リン・コーエン	Lynn Cohen	ゴルダ・メイヤ首相
	アモス・ラヴィ	Amos Lavi	
	マクラム・フーリ	Makram Houry	
	ヒアム・アッバス	Hiam Abbass	
	ジャメル・バレク	Djemel Barek	
	オマー・メトワリー	Omar Metwally	
	メーディ・ネブー	Mehdi Nebbou	
	メリク・タドロス	Merik Tadros	
	アロン・アブトゥール	Alon Aboutboul	